

# 安心して雇用していただくために

「仕事を覚えることがゆっくりである」「生活や金銭の管理に不安がある」「職場内でのコミュニケーションのとり方が苦手である」等の課題に対し、高等部在学中から、関係機関を交えた「移行支援会議」を開催し、合理的配慮の提供について合意形成した上で実習先の選定や実習中の支援、就労に向けた話し合いを行っています。

## 特別支援学校のアフターケア

卒業後一定期間、担当教員が訪問し、本人及び事業所への相談等の支援を行います。

## 障がい者就業・生活支援センター

県内6カ所(県北・県中・県南・会津・いわき・相双)に設置されたセンターの就業支援担当者と生活支援担当者が協力しながら、職業準備訓練へのあっせんや職場定着支援、職業生活への助言等の支援を行っています。

## 職場適応援助者(ジョブコーチ)

福島障害者職業センター等のジョブコーチにより、職場適応に必要な援助や職場環境改善のための支援を行っています。

## ハローワーク

- 障害者トライアル雇用
  - 職場適応訓練
  - 障害者初回雇用奨励金(ファースト・ステップ奨励金)等の各種助成金
- ※いろいろな支援制度・助成制度があります。

### 福島県内の特別支援学校一覧

設置種別	高等部設置有	学校名	郵便番号・住所	電話番号 FAX番号	設置種別	高等部設置有	学校名	郵便番号・住所	電話番号 FAX番号
<b>視覚障がい</b>					<b>知的障がい</b>				
県立	○	視覚支援学校	〒960-8002 福島市森合町6-34	TEL 024-534-2574 FAX 024-533-2470	県立	○	西郷支援学校	〒961-8071 西白河郡西郷村大字 真船字芝原151-1	TEL 0248-25-3110 FAX 0248-25-5087
<b>聴覚障がい</b>					<b>知的障がい</b>				
県立	○	聴覚支援学校	〒963-0201 郡山市大槻町西ノ宮西32	TEL 024-951-2081 FAX 024-951-8410	県立	○	石川支援学校	〒963-7855 石川郡石川町字猫崎360-3	TEL 0247-26-5544 FAX 0247-26-1948
県立		聴覚支援学校 福島校	〒960-8002 福島市森合町6-34	TEL 024-531-5013 FAX 024-531-5013	県立		石川支援学校 たまかわ校	〒963-6313 石川郡玉川村大字 川辺字籠171	TEL 0247-57-6291 FAX 0247-57-6292
県立		聴覚支援学校 会津校	〒965-0006 会津若松市一箕町大字 鶴賀字下柳原102	TEL 0242-22-1286 FAX 0242-22-1286	県立		たむら支援学校 春山校舎 (小・中学部)	〒963-4315 田村市船引町春山字 道ノ原51	TEL 0247-82-4114 FAX 0247-82-4119
県立		聴覚支援学校 平校	〒970-0116 いわき市平馬目字 馬目嶺61	TEL 0246-34-2202 FAX 0246-34-5137	県立	○	たむら支援学校 石崎校舎 (高等部)	〒963-4398 田村市船引町船引字石崎15-3 (県立船引高等学校内)	TEL 0247-82-4627 FAX 0247-82-4629
<b>肢体不自由</b>					<b>知的障がい</b>				
県立	○	郡山支援学校	〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台1	TEL 024-951-0247 FAX 024-961-5784	県立	○	会津支援学校	〒965-0006 会津若松市一箕町大字 鶴賀字下柳原102	TEL 0242-32-2242 FAX 0242-32-6079
県立	○	平支援学校	〒970-8001 いわき市平上平窪字羽 黒40-45	TEL 0246-24-2501 FAX 0246-23-5135	県立	○	猪苗代支援学校	〒969-3283 耶麻郡猪苗代町大字 長田字並柳西3966-2	TEL 0242-65-2151 FAX 0242-62-5083
<b>病弱</b>					<b>知的障がい</b>				
県立	○	須賀川支援学校	〒962-0868 須賀川市芦田塚13-1	TEL 0248-72-4732 FAX 0248-72-4729	県立	○	いわき支援学校 くぼた校	〒979-0141 いわき市勿来町窪田町通二丁目1 (県立勿来高等学校内)	TEL 0246-65-3155 FAX 0246-65-3156
県立		須賀川支援学校 医大校	〒960-1247 福島市光が丘1 (県立医科大学附属病院内)	TEL 024-548-2541 FAX 024-548-0606	県立		ふたば支援学校 (小学部)	〒970-0116 いわき市平馬目字馬目嶺61 (聴覚支援学校平校敷地内) *1月に校舎移転予定	TEL 0246-34-7050 FAX 0246-34-7052 *1月に校舎移転予定
県立		須賀川支援学校 郡山校	〒963-8021 郡山市桜木二丁目21-13	TEL 024-933-4136 FAX 024-933-3780	県立	○	ふたば支援学校 (中学部・高等部)	〒979-0201 いわき市四倉町字五丁目4 (県立四倉高等学校内) *1月に校舎移転予定	TEL 0246-32-7172 FAX 0246-32-7179 *1月に校舎移転予定
県立		会津支援学校 竹田校	〒965-0876 会津若松市山鹿町3-27 (竹田総合病院内)	TEL 0242-28-0640 FAX 0242-28-0640	県立	○	相馬支援学校	〒979-2333 南相馬市鹿島区寺内字鷲内79	TEL 0244-67-1515 FAX 0244-46-3915
県立	○	大笹生支援学校	〒960-0251 福島市大笹生字畑坂山182-2	TEL 024-558-8710 FAX 024-556-0416	市立	○	福島市立 ふくしま支援学校	〒960-8234 福島市山居146-1	TEL 024-534-2643 FAX 024-534-2642
県立	○	だて支援学校	〒960-0634 伊達市保原町大泉字大釜78	TEL 024-572-6676 FAX 024-575-0555	国立	○	福島大学附属 特別支援学校	〒960-8164 福島市八木田字並柳71	TEL 024-546-0535 FAX 024-546-5480
県立	○	あぶくま支援学校	〒963-0714 郡山市中田町赤沼字杉並139	TEL 024-956-1901 FAX 024-956-5416					

※各特別支援学校では、随時学校見学や授業参観を必要に応じて行っています。お近くの特別支援学校へご相談ください。



特別支援学校生徒の自立と社会参加に向けて

企業・事業主の皆様へ

# 共に働くために

～生徒の夢や希望の実現を目指して～

福島県教育委員会

(福島県教育庁特別支援教育課)

〒960-8688 福島県福島市杉妻町2-16 (西庁舎5階)  
TEL : 024-521-7780 FAX : 024-521-7967  
(E-mail) k.tokubetsushien@pref.fukushima.lg.jp



# このようなことを学んでいます。

特別支援学校では、生徒一人一人の将来の夢や希望の実現に向けて様々な学習に取り組んでいます。

## 作業学習

作業学習では、木工、農業、手工、陶芸等の製作活動や清掃、接客等サービス業の学習に取り組んでいます。



## 校内実習

校内で年2回、2週間程度の実習を行います。「一日続けて働く」経験を通して、働くことの大変さや喜びを知り、将来の進路実現に向けた意欲や態度を養います。



## 産業現場等における実習

企業等で1~2週間程度実習を行い、働くために必要な知識や技能等について学びます。また、実習を通して企業等に障がいの特性を理解していただき、就労につなげています。



## 進路や就労に向けた学習

学校や障がいの状態によっては、作業学習を履修していない生徒もいます。職業・家庭などの各教科等の授業を通して、将来の職業生活や家庭生活に必要な力を養います。



## 特別支援学校作業技能大会

### ～大会の趣旨～

特別支援学校高等部の生徒が一堂に会して、日頃の学習の成果を発表し、外部専門家からの客観的な評価を受け、生徒の自立と社会参加につながる技能や意欲の向上を図ることをねらいとしています。

### ～作業検定部門～

- ◎ビルクリーニング部門
- ◎喫茶接客サービス部門
- ◎PCデータ入力部門
- ◎あん摩・鍼施術評価部門
- ◎店舗販売(品出し・パッケージ)部門



# このような場所で働いています。

特別支援学校高等部卒業後は、自分の能力や適性を生かせる企業・事業所等で働いています。

## 視覚障がい

生徒一人一人の見え方に応じた音声によるサポートができる支援機器や代替手段があれば、より力を発揮することが可能です。

- 医療関係** 治療院、高齢者介護施設等
- 事務関係** 銀行、企業内でのヘルプキーパー
- 行政関係** 県職員(公務員)

## 聴覚障がい

手話や文字等、見て分かる方法を用いたり、ゆっくりはっきり話したりしていただくことで、仕事の内容等が伝わり、力を発揮することができます。コミュニケーションをとり易くなり、安心して働くことができます。

- 製造業関係** 組み立て、仕分け
- 事務関係** 一般事務、物流センター
- サービス関係** 店舗内バックヤード
- 農業関係** 農作業

## 肢体不自由

通勤や社内での移動、仕事のスピード等、障がいの状態や特性に対する理解と配慮をいただければ、力を発揮することができます。

- 製造業関係** 組み立て、仕分け
- 事務関係** 一般事務 (PCデータ入力、HP作成)
- 福祉関係** 老人ホーム等 (介護スタッフ)
- 行政関係** 県職員、市職員 (公務員)

## 病弱

労働時間や休憩時間等、障がいの特性に配慮した勤務形態の工夫により、継続した勤務が可能となります。

- 製造業関係** 部品組立、食品製造、部品管理
- 事務関係** 一般事務 (PCデータ入力、HP作成)
- 福祉関係** 老人ホーム等 (介護業)
- サービス関係** 小売業 (商品補充、バックヤード管理)

## 知的障がい

作業工程や手順書を写真や絵で示す等の配慮があることで、自分でやるべき事が分かり、取り組むことが可能となります。

- 製造業関係** 部品組立、食品製造、調理補助
- 事務関係** 病院事務
- サービス関係** 店舗内バックヤード、クリーニング、清掃、接客等

## ? よくある質問

**Q** どのような生徒なのか?

**A** 障がいの特性により苦手なこともあります。仕事(作業)内容をより具体的に示すなど、適切な支援や配慮により自分の力を発揮することができます。

**Q** 現場実習の期間は決まっているのか?

**A** 実習期間は、企業や事業所の都合や生徒の実態等に応じて柔軟に対応できます。

**Q** 現場実習には賃金が発生するのか?

**A** 実習に賃金や報酬はありません。実習に必要な昼食代や交通費などの経費は実習生が全額負担します。

**Q** これまで実習も採用もしたことがない。また実習を受け入れたら必ず採用するのか?

**A** 実習前に担当教員と綿密な打合せを実施し、実習中は教員が職場を巡回(訪問)するなど、学校が責任をもつかわかります。実習が就労に結び付くことが理想ですが、実習を通して自身の適性や適職について考え、将来の進路選択に役立てることが大きな目的なので、必ず採用を考えていただくわけではありません。

**Q** 実習中のけがへの対応はどうなるのか?

**A** 実習中のけがに対しては「独立行政法人日本スポーツ振興センター」に加入しているため、災害給付金で対応します。別途保険に加入して実習に臨むこともあります。